

公益社団法人神奈川県農業公社

■ 基本事項

設立年月日 昭和44年6月1日
目的 農用地利用の効率化及び高度化を促進し、農業の生産性の向上及び経営の安定を図ることにより、神奈川県における都市農業の持続的な発展に寄与することを目的とする。
代表者氏名 (平成29年7月1日現在) 会長 佐藤 光徳
所在地・電話番号 〒231-0023 横浜市中区山下町2番地 電話 045-651-1703
基本財産等 (平成26年4月1日現在) 出資金 55,800千円 (うち神奈川県 27,900千円 [50%]) 預託金 30,900千円 合計 86,700千円

■ 主な事業計画・予算の概要

【平成29年度（事業計画）】

(1) 農地中間管理事業

神奈川県から「農地中間管理機構」の指定を受け、農用地の利用の効率化及び高度化を促進するために、農地の借受け、貸付け等を県の区域（農業振興地域の整備に関する法律第6条第1項の規定により指定された農業振興地域の区域内に限る。）を事業実施地域として行う。

ア 農地の借受け、貸付け等

市町村に農用地利用配分計画案の作成を依頼し、提出された農用地利用配分計画の認可を県に申請する。

農用地利用配分計画案の作成に当たっては、農地中間管理機構から所有者への借受けの申込み又は、所有者から農地を貸したい旨の申出により取りまとめ、農地中間管理機構による借受希望者の募集を行い貸し付け決定ルールに基づき受け手を選定し、借受希望者と交渉する。

イ 農用地の利用条件の改善

受け手が、まとまりある形で農地を利用できるよう必要に応じて条件整備を行う。

ウ 農用地の管理

借入農用地等の貸付けを行うまでの間、当該農用地等の管理を行う。

エ かながわ農業サポーター事業及び中高年ホームファーマー団体化支援事業

当公社の中間保有・再配分機能を活用して利用権を設定したものについては、利用権終了（期間満了又は中途解約）時まで、賃貸借料の徴収支払の業務を行います。

オ 農用地の借受け、貸付け目標面積

農用地の借入目標面積 150ha

農用地の貸付目標面積 105ha

(2) 農地売買等事業

ア 農用地等取得

農業振興地域内で経営規模を縮小しようとする農家等から、農用地等の取得を行う。

農用地取得面積 2.6ha

イ 農用地等売渡

前記アで取得した農用地等を規模拡大しようとする農家に対して売渡しを行う。

農用地売渡面積 2.5ha

【平成29年度（予算）】

正味財産増減予算書（抜粋）

（単位 千円）

科目	金額	科目	金額
一般正味財産増減の部		当期一般正味財産増減額	△6,358
経常増減の部		一般正味財産期首残高	117,454
経常収益	241,239	一般正味財産期末残高	111,096
経常費用	247,597		
当期経常増減額	△6,358	指定正味財産増減の部	
経常外増減の部		当期指定正味財産増減額	0
経常外収益	0	指定正味財産期首残高	0
経常外費用	0	指定正味財産期末残高	0
当期経常外増減額	0	正味財産期末残高	111,096

資金収支予算書（抜粋）

（単位 千円）

科目	金額	科目	金額
事業活動収支の部		投資活動収支の部	
事業活動収入	241,239	投資活動収入	7,000
特定財産運用収入	408	特定資産取崩収入	7,000
事業収入	200,880	投資活動支出	61,087
補助金収入	38,704	特定資産取得支出	1,087
その他の収入	1,247	固定資産取得支出	60,000
事業活動支出	251,080	投資活動収支差額	△54,087
事業費支出	247,583	財務活動収支の部	
管理費支出	3,497	財務活動収入	242,000
事業活動収支差額	△9,841	借入金収入	242,000
		財務活動支出	177,160
		借入金返済支出	177,160
		財務活動収支差額	64,840
予備費支出			912
当期収支差額			0
前期繰越収支差額			5,442
次期繰越収支差額			5,442

■ 主な事業実施状況・決算の概要

【平成28年度（事業実施状況）】

（1）農地中間管理事業

認定農業者などの担い手への農地集積・集約化と農地の有効活用を促進するため、農用地の貸し借りを実施しました。

また、事業の浸透を図るため、パンフレット等の配布や新聞等への広告掲載、ホームページなどを通じて、広く普及啓発に努めるとともに、事業を重点的に実施するモデル地区の設定や他の地域への拡大に取り組み、事業の横展開を図りました。

さらには、公社職員や現地駐在員を増員するとともに、県、市町村、関係団体との連携を強化しながら事業を推進しました。

ア 農用地の借入、貸付等

平成28年度は2回（6月期、12月期）の借受希望者の募集を行い、219件から159haの応募がありました。これを受けて、13市町において207,185㎡の農用地を借り入れ、13市町において170,621㎡の農用地を貸し付けました。

累計では借入は20市町、399,857㎡、貸付は18市町、331,888㎡となっています。

イ 農用地の利用条件の改善及び管理

開成町において1地区保全管理を実施しました。

ウ かながわ農業サポーター事業及び中高年ホームファーマー団体化支援事業

公社の中間保有・再配分機能を活用して利用権設定したのものについては、利用権終了（期間満了又は中途解約）時迄、賃貸借料の徴収支払業務を行いました。

（2）農地売買等事業（農地中間管理機構の特例事業）

公社が規模縮小農家等から農用地を買い入れて、規模拡大による経営の安定を図ろうとする農業者等に対して、農用地を効率的に利用できるように調整したうえで、農用地の売渡しを実施しました。

ア 農用地の取得・売渡

平成28年度は、13,910㎡の農用地を買入れ、前年度から保有している農用地6,160㎡を含めた10,579㎡を売り渡しました。この結果、期末現在で保有している農用地は9,491㎡です。

イ 農用地の貸借

旧農地保有合理化事業で借り入れた農用地については、利用権終了（期間満了又は中途解約）時まで、賃貸借料の徴収支払業務を行いました。

【平成28年度（決算）】

ア 資金収支計算書（抜粋）

（単位 千円）

科目	金額	科目	金額
事業活動収支の部		投資活動収支の部	
事業活動収入	99,539	投資活動収入	18,000
特定資産運用収入	395	特定資産取崩収入	18,000
事業収入	65,533	投資活動支出	11,103
補助金収入	32,376	特定資産取得支出	11,103
その他の収入	1,234		
事業活動支出	145,126	投資活動収支差額	6,897
事業費支出	142,113	財務活動収支の部	
管理費支出	3,012	財務活動収入	98,854
		借入金収入	98,854
事業活動収支差額	△45,586	財務活動支出	59,157

	借入金返済支出	59,157
	財務活動収支差額	39,697
当期収支差額		1,007
前期繰越収支差額		4,435
次期繰越収支差額		5,442

※記載金額は千円未満を切り捨てています。

イ 貸借対照表 (抜粋)

(単位 千円)

資産の部		負債及び正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	87,072	流動負債	81,599
固定資産	155,386	固定負債	43,405
		正味財産	117,454
		指定正味財産	0
		一般正味財産	117,454
計	242,459	計	242,459

※記載金額は千円未満を切り捨てています。

ウ 正味財産増減計算書 (抜粋)

(単位 千円)

科目	金額	科目	金額
一般正味財産増減の部		当期一般正味財産増減額	△7,262
経常増減の部		一般正味財産期首残高	124,717
経常収益	99,526	一般正味財産期末残高	117,454
経常費用	106,789	指定正味財産増減の部	
当期経常増減額	△7,262	当期指定正味財産増減額	0
経常外増減の部		指定正味財産期首残高	0
経常外収益	0	指定正味財産期末残高	0
経常外費用	0	正味財産期末残高	117,454
当期経常外増減額	0		

※記載金額は千円未満を切り捨てています。

エ 常勤役職員の状況

役員数	0	職員数	2
(うち県派遣職員・退職者)	(0・0)	(うち県派遣職員・退職者)	(0・0)
役員平均年齢	—	職員平均年齢	49
役員の平均年収(千円)	—	職員の平均年収(千円)	5,640

【平成27年度（決算）】

ア 資金収支計算書（抜粋）

（単位 千円）

科目	金額	科目	金額
事業活動収支の部		投資活動収支の部	
事業活動収入	143,923	投資活動収入	7,000
特定資産運用収入	410	特定資産取崩収入	7,000
事業収入	119,443	投資活動支出	2,447
補助金収入	22,833	特定資産取得支出	1,097
その他の収入	1,236	固定資産取得支出	1,350
事業活動支出	158,239	投資活動収支差額	4,553
事業費支出	155,778	財務活動収支の部	
管理費支出	2,461	財務活動収入	123,555
事業活動収支差額	△14,315	借入金収入	123,555
		財務活動支出	112,279
		借入金返済支出	112,279
		財務活動収支差額	11,276
当期収支差額			1,513
前期繰越収支差額			2,922
次期繰越収支差額			4,435

※記載金額は千円未満を切り捨てています。

イ 貸借対照表（抜粋）

（単位 千円）

資産の部		負債及び正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	50,844	流動負債	46,391
固定資産	162,566	固定負債	42,302
		正味財産	124,717
		指定正味財産	0
		一般正味財産	124,717
計	213,410	計	213,410

※記載金額は千円未満を切り捨てています。

ウ 正味財産増減計算書（抜粋）

（単位 千円）

科目	金額	科目	金額
一般正味財産増減の部		当期一般正味財産増減額	△4,183
経常増減の部		一般正味財産期首残高	128,900
経常収益	143,910	一般正味財産期末残高	124,717
経常費用	148,094	指定正味財産増減の部	
当期経常増減額	△4,183	当期指定正味財産増減額	0
経常外増減の部		指定正味財産期首残高	0
経常外収益	0	指定正味財産期末残高	0
経常外費用	0	正味財産期末残高	124,717
当期経常外増減額	0		

※記載金額は千円未満を切り捨てています。

【平成26年度（決算）】

ア 資金収支計算書（抜粋）

（単位 千円）

科目	金額	科目	金額
事業活動収支の部		投資活動収支の部	
事業活動収入	309,514	投資活動収入	33,716
特定資産運用収入	345	特定資産取崩収入	33,716
事業収入	297,712	投資活動支出	130
補助金収入	10,221	投資有価証券購入支出	130
その他の収入	1,235		
事業活動支出	223,722	投資活動収支差額	33,586
事業費支出	197,806	財務活動収支の部	
管理費支出	25,916	財務活動収入	167,832
事業活動収支差額	85,791	借入金収入	167,832
		財務活動支出	286,199
		借入金返済支出	286,199
		財務活動収支差額	△118,367
当期収支差額			1,010
前期繰越収支差額			1,911
次期繰越収支差額			2,922

※記載金額は千円未満を切り捨てています。

イ 貸借対照表（抜粋）

（単位 千円）

資産の部		負債及び正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	45,658	流動負債	42,707
固定資産	167,155	固定負債	41,205
		正味財産	128,900
		指定正味財産	0
		一般正味財産	128,900
計	212,813	計	212,813

※記載金額は千円未満を切り捨てています。

ウ 正味財産増減計算書（抜粋）

（単位 千円）

科目	金額	科目	金額
一般正味財産増減の部		当期一般正味財産増減額	△9,842
経常増減の部		一般正味財産期首残高	138,742
経常収益	309,514	一般正味財産期末残高	128,900
経常費用	319,357		
当期経常増減額	△9,842	指定正味財産増減の部	
経常外増減の部		当期指定正味財産増減額	0
経常外収益	0	指定正味財産期首残高	0
経常外費用	0	指定正味財産期末残高	0
当期経常外増減額	0	正味財産期末残高	128,900

※記載金額は千円未満を切り捨てています。

【平成25年度（決算）】

ア 資金収支計算書（抜粋）

（単位 千円）

科目	金額	科目	金額
事業活動収支の部		投資活動収支の部	
事業活動収入	170,618	投資活動収入	6,000
特定資産運用収入	148	特定資産取崩収入	6,000
事業収入	156,771	投資活動支出	21
補助金収入	12,463	特定資産取得支出	21
その他の収入	1,235		
事業活動支出	282,068	投資活動収支差額	5,979
事業費支出	279,169	財務活動収支の部	
管理費支出	2,898	財務活動収入	267,260
事業活動収支差額	△111,449	借入金収入	267,260
		財務活動支出	161,733
		借入金返済支出	161,733
		財務活動収支差額	105,527
当期収支差額			56
前期繰越収支差額			1,854
次期繰越収支差額			1,911

※記載金額は千円未満を切り捨てています。

イ 貸借対照表（抜粋）

（単位 千円）

資産の部		負債及び正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	139,896	流動負債	137,973
固定資産	200,741	固定負債	63,921
		正味財産	138,742
		指定正味財産	0
		一般正味財産	138,742
計	340,637	計	340,637

※記載金額は千円未満を切り捨てています。

ウ 正味財産増減計算書（抜粋）

（単位 千円）

科目	金額	科目	金額
一般正味財産増減の部		当期一般正味財産増減額	△6,257
経常増減の部		一般正味財産期首残高	145,000
経常収益	170,618	一般正味財産期末残高	138,742
経常費用	176,869		
当期経常増減額	△6,250	指定正味財産増減の部	
経常外増減の部		当期指定正味財産増減額	0
経常外収益	0	指定正味財産期首残高	0
経常外費用	6	指定正味財産期末残高	0
当期経常外増減額	△6	正味財産期末残高	138,742

※記載金額は千円未満を切り捨てています。

【平成24年度（決算）】

ア 収支計算書（抜粋）

（単位 千円）

科目	金額	科目	金額
事業活動収支の部		投資活動収支の部	
事業活動収入	194,909	投資活動収入	256,780
特定資産運用収入	842	特定資産取崩収入	256,780
事業収入	177,136	投資活動支出	7,000
補助金収入	15,490	特定資産取得支出	7,000
その他の収入	1,439		
事業活動支出	356,533	投資活動収支差額	249,780
事業費支出	216,416	財務活動収支の部	
基金返還支出	105,000	財務活動収入	183,743
出資金返還支出	33,100	借入金収入	183,743
管理費支出	2,016	財務活動支出	270,723
事業活動収支差額	△161,624	借入金返済支出	165,723
		長期未払金支払支出	105,000
		財務活動収支差額	△86,980
当期収支差額			1,175
前期繰越収支差額			679
次期繰越収支差額			1,854

※記載金額は千円未満を切り捨てています。

イ 貸借対照表（抜粋）

（単位 千円）

資産の部		負債及び正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	244,487	流動負債	242,605
固定資産	207,018	固定負債	63,900
		正味財産	145,000
		指定正味財産	0
		一般正味財産	145,000
計	451,505	計	451,505

※記載金額は千円未満を切り捨てています。

ウ 正味財産増減計算書（抜粋）

（単位 千円）

科目	金額	科目	金額
一般正味財産増減の部		当期一般正味財産増減額	△37,151
経常増減の部		一般正味財産期首残高	182,151
経常収益	194,942	一般正味財産期末残高	145,000
経常費用	200,740		
当期経常増減額	△5,798	指定正味財産増減の部	
経常外増減の部		当期指定正味財産増減額	△105,000
経常外収益	106,747	指定正味財産期首残高	105,000
経常外費用	138,100	指定正味財産期末残高	0
当期経常外増減額	△31,352	正味財産期末残高	145,000

※記載金額は千円未満を切り捨てています。